様式第1号(第	4条関係)										
受付印		法人都	音号								
)—————————————————————————————————————	人町民税均	等割減免	 申請:	<u> </u> 書						
						年 月			日		
養 	町 長 様										
所在地	本店										
	電話番号 ()										
	養老町内の主たる事務所または事業所										
				雷	話番号	 - ()
(ふりがな)			(ふりカ		П Ш - У						
法人名			代表者	氏名							
下記の	とおり法人町民税均等	割の減免を	を申請しる	ます。							
事業年度	年 月	日から	算定期間				年	月		日か	36
	年 月	日まで					年	月		日ま	で
納期限	年 月	日	減免申請 税額			均等割額					円
減免を 受けようと する理由	1. 公益社団法人・公益財団法人 (収益事業を行わない)										
	2. 休業中の法人	(6ケ)	月以上引	き続い	へて事	業を	休止	してい	いる)	
		(休業	色の日		年	F]	日)	
	3. 清算中の法人	(解散	な等の日		年	F		日)	
	4. 認可地緣団体		(収益事業)	
	5. 特定非営利活動	法人	(4	又益事	業を	行う	(※)	• 行z	わな	(· ·)	
	6. その他		(該	坐車 译	「 を○	で囲	んで	くだ	さい)
	(該当事項を○で囲んでください。) ※法人設立の日から5年以内に終了する各事業年度のうち当該収益事業に係る所得の計算上益金の 額が損金の額を超えない事業年度に限り、当該事業年度に係る均等割額について減免します。										
添付書類	□ 定款										
	□ 規則又は会則										
	□ 登記簿謄本等の)写し									
	□ 事業報告書										
	□ 収支決算書										

本書類は、法人町民税の今後の課税の参考にするため提出していただくものであり、申告・納税義務がなくなるわけではありません。また、申告書は、毎年送付されます。

電話番号(

関与税理士 氏名